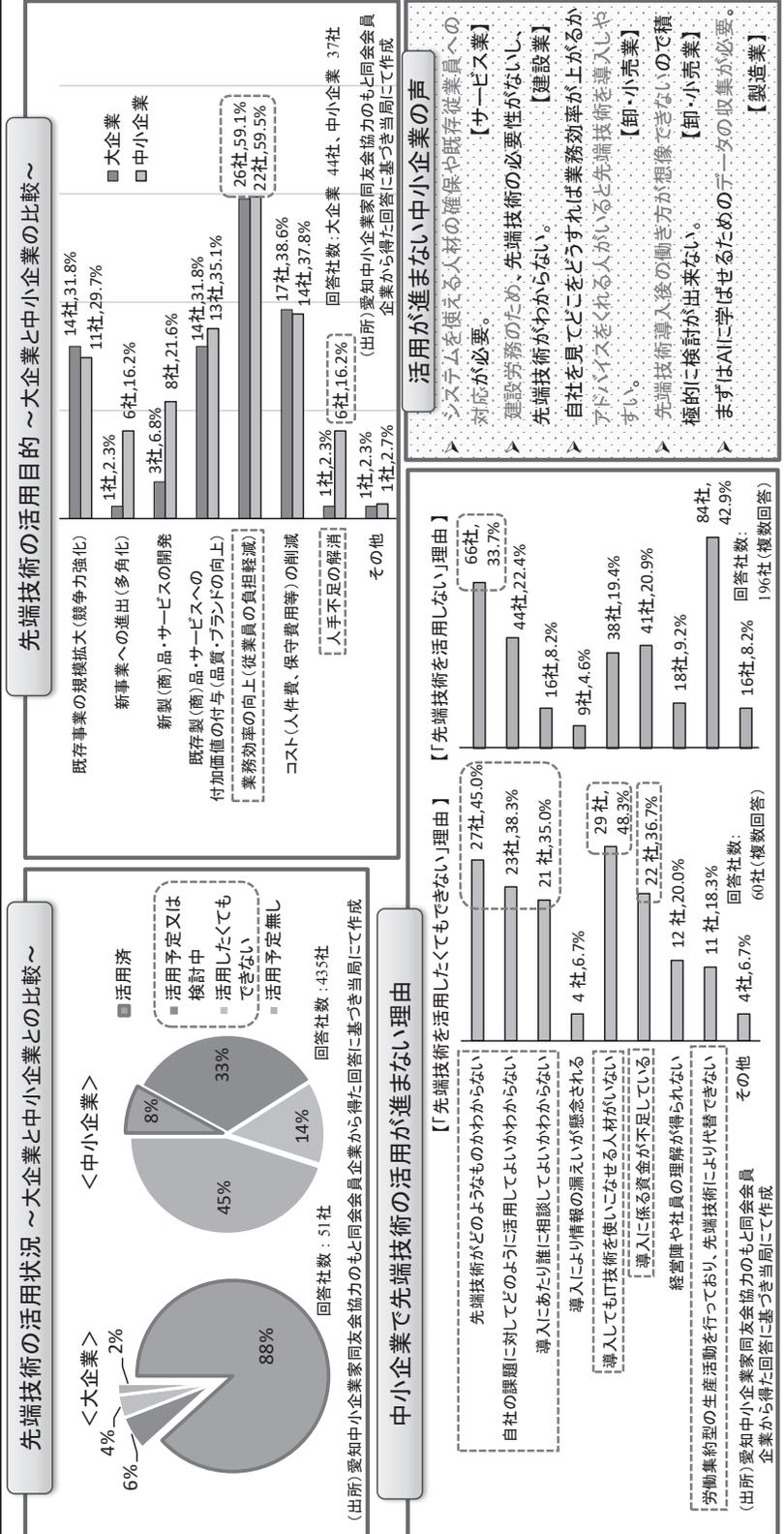


## 東海地域における先端技術(IoT、AI等)の活用状況 ～ 中小企業における活用状況 ～

- 先端技術を活用していると回答した大企業の割合は88%に対して、中小企業の割合は8%となっており、中小企業における先端技術の活用はほとんど進んでいない。しかしながら、「活用予定又は検討中」、「活用したくてもできない」と回答した中小企業の割合は47%となっており、先端技術活用についての関心の高さが窺える。
- 先端技術の活用目的としては、中小企業においても「業務効率の向上(従業員の負担軽減)」と回答した割合が最も高く、大企業と差異は見られない。一方で、「人材不足の解消」と回答した中小企業の割合は、大企業に比べて高くなっている。
- 先端技術の活用が進まない理由をみると、「先端技術がどのようなものかわからない」、「どのようによく活用してよいかかわからない」、「導入にあたり誰に相談してよいかかわからない」といった回答が多いほか、「IT技術を使いこなせぬ人材がいらない」といった人材面の課題や「導入に係る資金が不足している」といった資金・費用面の問題点が多く聞かれる。



## 東海地域における先端技術(IoT、AI等)の活用状況 ～ 中小企業の課題解決に向けて ～

- 中小企業における先端技術の活用については、アンケートの結果から、主に①導入費用が大きい、②先端技術のことについてわからない、といった理由によって先端技術の導入が進んでいないことがわかる。
- こうした中、東海地方の製造業では製造品付加価値額の約半分を中小企業が占めていることや、非製造業に比べて製造業は①何をやりたいか決まっている、②データが取りやすい、といったAIなどの先端技術を導入する条件を満たしやすいなど、中小企業の製造業が先端技術の導入を進めていくメリットは大きい。
- 中小企業の課題解決にあたって、低コストで導入可能なIoTの仕組みの導入を支援している企業があるほか、支援機関による人材育成のための研修が行われているなど、課題解決に向けた取り組みが行われている。
- 一方で、そもそも先端技術がわからない中小企業に対して十分な対応が必要な状況にあり、例えば、中小企業に寄り添ってコンサルティングを行う金融機関が企業をやる気にさせ、中小企業の課題を分析した内容を専門家に伝えるなどの取組みが期待されている。
- 中小企業が先端技術を活用するにあたっての課題を解決するために、中小企業と金融機関、支援機関等が連携していく必要がある。

### 課題に対応した主な支援事例

IoT導入支援	AI導入支援	IT・IoT導入支援、人材育成
<b>i Smart Technologies 株式会社</b> シンプルなシステム構築により、顧客の設備に後付けのセンサーを1時間程度で取り付け、データを自動収集し、稼働状況がリアルタイムにモニタリングできる仕組みを構築	<b>株式会社キスモ</b> AIを活用した新規事業/新商品の企画から、社内の業務効率化まで一貫してサポート	<b>公益財団法人ソフトピアジャパン</b> IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等を導入・活用できるように促進し、生産性の向上や新商品・新サービス創出を実現するための支援を実施
・低コスト(初期費用約10万円)で導入可能 ・古い設備にも設置可能 ・データを解析して改善アドバイスを行う「ライン診断サービス」の提供 ・e-ラーニング教材の作成、セミナーの実施	・簡易なAI精度検証のトライアルなど、規模に見合った導入の提案が可能 ・開発要件に関するヒアリングを通じたコンサルティングサービスの提供 ・AIの専門家だけでなくもAI開発を可能にする、自動AI開発支援パッケージの提供	・国の補助事業を活用することにより中小企業の自己負担額を軽減(例:スマートものづくり指導者等の派遣費用のうち2/3を県と国で補助) ・全国各地のIoT導入事例集を紹介 ・職員による現場訪問・ヒアリングの実施 ・工場の見える化等を支援する「スマートものづくり指導者」等を派遣 ・IoT活用にかかる相談の受付・提案の実施 ・人材育成のための研修を実施
・セミナー・講演の実施 ・IoT導入工場の見学受け入れ	・AIの精度を診断し、成功確率が上がるような精度向上のサポート	・IoTセミナーの開催やIoT導入工場の見学を実施 ・高精細3Dプリンタやレーザー加工機などのデジタル工作機器を設置し、一般に利用開放

中小企業における先端技術活用上の課題

- ① 導入費用が大きい
- ② 関心はあるが、何が自社の課題で、何をしたいかがわからない
- ③ データを活用できる人材がいらない
- ④ 導入の効果・成功確率がわからない
- ⑤ そもそも何もわからない、関心がない

### 中小企業の課題解決

### 十分な対応が必要

